



発行責任者

原田 尚之

## 「人生のS字曲線パート2」～勉強量が8倍～

校長 原田 尚之

夏休みに入る直前の全校講話の内容の一部を紹介します。

昨年もこの時期に、成長というものがS字曲線（成長曲線）を描くことをご紹介しました。時間の経過と、物事の成長・発展との関係を表す曲線です。

何かを始める時、最初はなかなか上達しませんが、知識や経験の量が、あるところを超えると急に上達のスピードが上がり、その後さらに加速します。勉強、スポーツ、ビジネス、あらゆることにこのS字曲線があります。

最初はうまくいかず、理解に苦しみますが、それをやり続けていくと、**ある時急に、全体像が丸ごと理解できる瞬間がやってきます。**すると、次の瞬間から新しい知識を容易に理解できるようになり、理解もどんどん深まっていきます。しかし、多くの方がせっかく理解できる寸前までいっているのに諦めてしまいます。人生もビジネスも諦めずやり続けることでこのS字曲線が描かれます。私も、このようなS字曲線を描いた生徒を数多く見てきました。

先日PTA関係者の集まりで、本校卒業生の保護者から、貴重なお話を聞かせていただいたのでご紹介します。

部活動は好きだが勉強はさほど好きでない生徒（宿題も怒られない程度に、適当に取り繕って提出）の話です。

ある日、その生徒が、同じ部活動のまじめな友達の家遊びに行き、自分と全く違った生活を目にしました。（質素な部屋、整理された勉強机、単語帳、本の種類等）からかうつもりで、単語帳に書いてある単語をテストしてみると、友達はスラスラと答えたそうです。（その単語帳には6000単語）そこで、その友達に刺激され自分も勉強を開始。毎日、集中した4時間の勉強を行いました。しかし、結果はなかなか出ませんでした。何度も諦めかけましたが、なんと約4ヶ月後に突然結果が出たというのです。お陰で、大学に進学する事ができ、この経験が今の仕事に活かされているそうです。**約4ヶ月後ふと思ったことは、勉強しはじめの4時間分の勉強が今では30分のできるようになっていたそうです。（勉強量のS字曲線・8倍増）**

勉強、スポーツ、ビジネス、あらゆることにこのS字曲線があります。私は、全ての生徒に、できるだけ若い内に、この「人生のS字曲線」を経験してもらいたいと思っています。この経験は大人になってからも、活かされる経験であり、特に辛いときには支えになる経験だと思います。

夏休みに入る直前の全校講話の内容の一部でした。お子様との話題にさせていただければ幸いです。

## 【スポーツコース マリンスポーツ実習】（7月5・6日）

7月5日（水）から6日（木）の日程で、マリンスポーツ実習を実施しました。本来ならば2泊3日の日程で行う予定でしたが、台風の接近に伴い、急遽1泊2日での実施となりました。天候が心配されましたが、カヌー実習や水泳実習、飯盒炊さん、テント設営、普通救命講習など、地域の方々のご協力のおかげで、どの実習も予定通り実施することができました。



今年はスポーツコースの1・2年生37名が参加しました。どの実習でも、生徒たち1人1人が自分の役割を果たそうと努力する姿が随所に見られました。特に2年生が1年生を指導する姿はとてたくましく、印象的でした。生徒たちは、慣れない自炊やテント設営など多くの体験を通して、自然の雄大さや厳しさ、仲間と協力することの大切さ、さまざまな活動をやり遂げた時の達成感を味わうことができました。今回の実習を今後の生活に生かしてほしいと思います。



## 【五高祭テーマ発表】（6月20日）

今年度のテーマは、

**「you me～未来に向けて芽吹く、今」**

五高祭を通して、新たな自分・秘めた自分と出会い、それを地から芽を出すようにのびのびと力強く表現してほしい、そして双葉に描かれたYouとMeはクラスの仲間みんなで協力してほしいという思いが込められています。

五高祭の主役は全校生徒です。五高祭実行委員は、全校生徒のみなさんに未来に希望を抱いてもらえるような五高祭を企画・運営していきます。



## 【体育祭テーマ発表】（7月12日）

7月12日（水）に今年度の体育祭テーマ発表が行われました。今年度のテーマは「らしさ」～**自分の色で**～です。体育祭を通し「生きる力」（自尊・自立に関する価値、人間関係、社会参画などの社会性）を育むことを最大の目標とし、そのために、生徒ひとりひとりの「自分らしさ」を大事にしたい、という体育祭実行委員の思いが込められています。

テーマ発表後に団の色決めを行って、下記の通りとなりました。9月3日（日）本番では、地域の方々も楽しめる体育祭になるよう準備を進めていきますので、多くの方のご参観よろしくお願いたします。

	赤団	青団	黄団
3年	1・4組	2・6・7組	3・5組
2年	5・6組	1・4組	2・3・7組
1年	3・6組	2・4組	1・5組

## 第1回校内競技大会結果（7月12日）

	優勝	2位
男子バレーボール	3-4	3-3
男子ソフトボール	2-3	2-5
男子卓球	2-6	1-2
女子バレーボール	3-5	3-3
女子サッカー	スポーツコース（1-5と2-6）	3-7A
女子ソフトテニス	2-3	3-5



## 【1年生普通科 バラモンセミナー】（7月11日）

1年生では社会人講演会として、五島を拠点に活躍されている職業人の方に来校して頂いて講話をしていただくバラモンセミナーを開催しました。今年度は、五島市役所、長崎県五島振興局、五島海上保安署、五島警察署、五島市教育委員会などの公官庁の他に、五島中央病院から看護師と薬剤師の方、長崎新聞、元広告会社勤務で現在地域おこし協力隊をされている方、Webデザイナーの方、五島建設業協会から16名の方に来ていただきました。生徒の感想文から「自分の知らない世界を知ることができ、様々な職業について興味を持つことができた」、「授業では聴くことのできない話ばかりで貴重な時間でした」など、将来の職業選択の視野を広げた実感が伝わってきました。



## 【衛生看護科 1年生施設実習】（7月6・7日）

7月6・7日の2日間、衛生看護科1年生28名は前期施設実習を行いました。初めは緊張して自ら入所者の方々に話しかけていくことができず、悔しい思いをした生徒もいたようですが、優しく受け入れてくださる入所者や職員の方のおかげで徐々に笑顔や積極性が見られ、充実した2日間の実習となりました。この前期施設実習では主に、看護学生としての態度、介護施設の概要、高齢者の生活や接し方について学びました。12月には6日間の後期施設実習が予定されており、バイタルサイン測定のような専門的で高度なケアを実際に行うため、今後はより一層知識や技術の習得に力を入れていこうと思います。



## 【インターハイへの抱負】 陸上部 里中 彩華

県の高総体が終わった後、すぐに福岡県で四日間の北九州地区予選がありました。私はその四日間でたくさんの人の涙を見ました。私自身も情けない試合をしてしまい、思うような投げができなかったし、全力を出すことができなかったと気持ちの面などでも自分の弱さを痛感し、悔しい思いをしました。この試合で得た悔しさと、たくさんの人達の涙を無駄にはいけないと思いました。まずは全国の舞台で、しっかりと自分の投げをして、自己ベストを出すことが大切だと思います。そして、いつも自分を助けてくれる人たちへの感謝を忘れずに、いい報告ができるように頑張ります。インターハイまであと少しなので、もう一度気合を入れ直して残りの日々を過ごしたいと思います。男子四〇〇mハードル、女子円盤投げ、女子砲丸投げ、三人全員が全力を出し切ったといえるような試合にしてきます。



## 【全国大会への抱負】 百人一首かるた部

私たち百人一首かるた部は、七月に滋賀県近江神宮で行われる全国大会に出場します。団体戦では、昨年の先輩方の結果を越えることを目標に、本番を想定した実践を重ね、お互いにアドバイスを出し合うなどして切磋琢磨してきました。団体戦では二勝、個人戦では各階級で昇段できるよう頑張ります。また、普段試合することができない島外の人からたくさん学び、次の試合へと生かしていきたいです。



## 【全国大会への抱負】 美術部 下村 悠太

昨年に続き、今年も全国総合文化祭に参加することができました。昨年の広島総文祭では多くの優れた作品を見たり、意見を交換したりととても良い経験ができ、今回の作品を描くときに大きな刺激となりました。今回も今後何かに活かせるような技術や考えを掴んでいきます。作品の鑑賞に限らず、開会式や講演会、交流会など手の込んだ企画も多くあったので、今年の宮城総文祭ではどのような経験ができるのかとても楽しみです。



作品 「君臨」